

## 1 基本的考え方

### ■「策定の経緯」について記載

熊本地震の影響も含め、総合戦略策定までの経緯を整理し、記載。

⇒計画素案 P.1

### ■「熊本地震の影響」について記載

熊本地震の影響を受けての前期戦略の改訂の背景や改訂の方向性からその後の現状までをまとめて「熊本地震の影響について」として記載。

⇒計画素案 P.3

### ■「持続可能な開発目標(SDGs)の推進」について記載

本市は、令和元(2019)年度に「SDGs 未来都市」に選定されており、総合戦略においても、あらゆる施策においてSDGsの理念を踏まえて取り組むこと、内閣府の設置する地方創生SDGsプラットフォームに参加していることなどを記載。

⇒計画素案 P.3

### ■計画期間を4年間に設定

第7次総合計画の計画期間に合わせて計画期間を4年間に設定。

⇒計画素案 P.4

## 2 基本戦略

### ■基本目標毎に前期戦略での検証について記載

前期戦略での数値目標の推移や取組を踏まえての検証について記載。

⇒計画素案 P.5,11,14

### ■基本目標毎に新たな取組を記載

検証を踏まえての新たな取組を基本目標毎に記載。

(基本目標1)

⇒計画素案 P.6~10

- ・事業承継、創業支援、くまもと森都心プラザ内のビジネス支援センターの機能拡充
- ・スマート農業の推進
- ・農水産物のトッププロモーションや販路拡大
- ・外国人材の相談窓口の設置や受入環境整備
- ・MICE誘致活動
- ・キャッシュレス化など外国人観光客の受入れ体制整備

(基本目標2)

⇒計画素案 P.12,13

- ・返還不要な奨学金制度の設置
- ・働き方改革の推進

## 策定のポイント

(基本目標3)

⇒計画素案 P.15~17

- ・ AI など新技術の活用を含めた新たなコミュニティ交通の導入検討
- ・ 空き家の発生抑制や利活用

### 3 リーディングプロジェクト

#### ■前期戦略の検証を踏まえたリーディングプロジェクトの見直し

前期戦略での取組成果を踏まえて、リーディングプロジェクトを見直し新たな取組を記載。

#### I 「戦略に基づく文化・交流によるくまもと創生」プロジェクト

⇒計画素案 P.19~21

- ・ データに基づく戦略的なプロモーション施策の展開
- ・ 機会を捉えた文化財などの魅力発信
- ・ MICE 誘致活動の展開

#### II 「農水産業の振興によるくまもと創生」プロジェクト

⇒計画素案 P.22~24

- ・ スマート農業の推進

#### III 「持続可能な医療・福祉とコミュニティによるくまもと創生」プロジェクト

⇒計画素案 P.25~27

- ・ ICT を活用した健康寿命の延伸（健康ポイント事業）
- ・ 多彩な学習機会の創造（人生100年時代を踏まえた学び直しの支援）
- ・ 人材定着のための就職・就業の支援とキャリア支援

#### IV 「創業支援と地場企業の強化によるくまもと創生」プロジェクト

⇒計画素案 P.28~30

- ・ 創業支援
- ・ 事業承継支援
- ・ 労働者の人材育成（第4次産業革命の技術に対応できる人材）
- ・ 職場環境の整備（働き方改革、テレワーク）